

～3年生 国語科 辞典名人になろう！～

前回の宿題でも国語辞典でじゅく語を調べたり、登校日でも学校で練習をしましたりしましたね。辞典で調べるのは「なぞを解く（とく）」のと同じです。さあ、今日もたくさん調べて辞典名人になるぞ！！

（用意するもの）

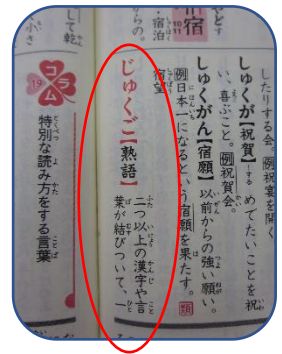
- 1、 国語辞典
- 2、 登校日にくばったふせん（全員にふせんをひとかたまりわたしています。）
- 3、 漢字ドリル 4、国語ノート

① 今から、漢字ドリルの「じゅく語」の言葉をしらべます。

「じゅく語」は、学校でも調べて、ふせんもはりましたね。

ちょっと かくにんしてみましょう。→

二ついじょうの漢字や言葉がむすびついて、一つの言葉になったものですね。



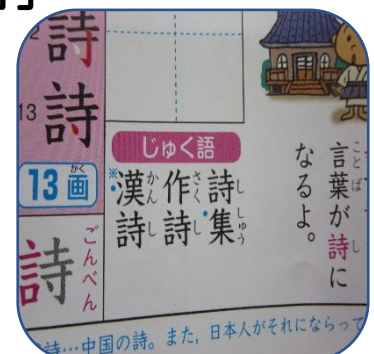
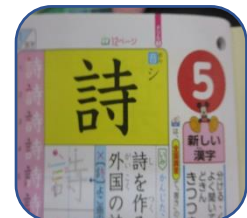
② 漢字ドリル⑤を開けましょう。→

③ 「詩」のじゅく語をさがしましょう。→

④ 3つありましたね。「詩集」「作詩」「漢詩」

では、「詩集」をしらべてみましょう。

⑤ 「詩集」よみかたは、「ししゅう」ですね。



- ⑥ さあ、どこの言葉にからさがしますか？

そうです。「し」ですね。「し」は、「さ」行の中に
ありますね。

辞典の右上の「はしら」というところでしから

始まる場所を探しましょう。



- ⑦ 「し」の次はまた「し」ですね。

- ⑧ さて「詩集」見つかりましたか？→

- ⑨ 声を出して読みます。大切なのは、声を出して読むことで

す。辞典に線を引きます。じょうぎで ていねいにひきましょう。(お家の人
に辞典に線を引いて良いか、かくにんしてね。)

「詩集」の前に書いてある熟語を読んでみましょう。うしろの熟語も読んで

みましょう。

- ⑩ ここでふせんの出番です。ふせんに「詩集」と

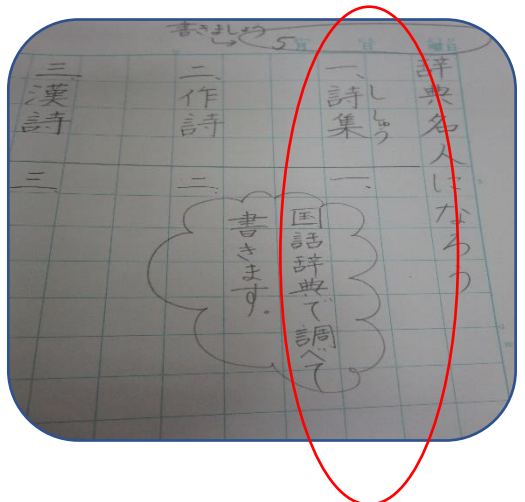
漢字で書きます。辞典にはりましょう。

- ⑪ 意味をノートに書きましょう。→

- ⑫ さあ、どんどん辞典を使っていきますよ。次は、

「作詩」その次は、「漢詩」です。同じように見つけたら声に出して読む。線

をひく。ふせんをはる。ノートに書く。前と後ろのじゅく語も読む。



⑬ お手本を見て、「商人」まで調べてノートに書きましょう。

～どんどん辞典のふせんの量もふえてきたかな？辞典は、なれてくるとどんど

んおもしろくなる魔法の本です！自分でどんどん調べて辞典名人になろう！

次の登校日も辞典と国語ノートを忘れずにね。

みんなといっしょに勉強するのを楽しみにしているよ。～